

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 664

政策体系	12	事業分類	ソフト事業	所管部局	教育委員会 学校教育課
会計	一般会計	科目	10. 教育費 - 3. 中学校 - 1. 中学校 現年		
事業名	生徒教職員健康管理事業				
細事業名	生徒教職員健康管理事業				
評価表作成者				教育委員会 学校教育課	野中 良子

1. 事業の概要

市内4中学校が対象。
 学校医による診察（内科・歯科・眼科・耳鼻科）
 健診機関による検査（尿検査【一次・二次】・貧血検査）
 学校内で行う検査（身体測定・視力検査・聴力検査）
 中学校教職員向け定期健康診断

2. 事業の目的と必要性

- ①施策で目指す目標との関連付け
 生徒、教職員の健康保持及び増進を図る。
- ②事業を実施する必要性
 学校保健法に基づくものであり学校の設置者が行うべき義務がある。

3. 事業費の推移

	単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額	千円	8,685	8,160	8,430	7,834	9,194	9,100	9,100
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	29	14	26	14	14	14
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	8,656	8,146	8,404	7,819	9,176	9,086
職員等の従事人員	人/年	—	0.20	0.15	0.13			
人件費	千円	—	1,094	594	940			
事業費総額	千円	—	9,254	9,024	8,774			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。
 ※へき地児童生徒援助補助金(中学校)14,500円

4. 主な事業費の内訳

学校内科医、歯科医、眼科医、耳鼻科医、薬剤師報酬 6,084,620円
 各種健診委託料 1,748,950円（生徒分1,183,945円、教職員分565,005円）

5. 事業結果の概要

生徒及び教職員の健康保持・増進に寄与した。

6. 活動の詳細

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

教職員結核健診（胸部レントゲン）については受診率を高める必要がある。定期健康診断についても受診率が上がるよう努める。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

教職員結核健診（胸部レントゲン）については受診率を高める必要がある。定期健康診断についても受診率が上がるよう努める。

■平成21年度の所属長評価

①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
教職員結核健診（胸部レントゲン）についてはできる限り全員に受けてもらえるようにすることが、必要である。定期健康診断についても受診率が上がるよう努める。

③反省点、今後の展開・方向性等
学校の設置者が行うべき義務がある事業であり、必要である。学校医の報酬で特に、眼科医、耳鼻科医は1回だけの健診であるため協議の上、予算上考える必要がある。